



「夏の溪流」(日影沢／高尾町・裏高尾町)

中西 隆 さん (大谷町在住)

臨時会で議員提出議案を可決

全議員が一丸となり市の財政運営に協力

議員の6月期の期末手当を減額するとして議員提出の条例改正案などを早急に審議するため、5月29日に令和2年第1回臨時会を開きました。
また、第2回定例会は、6月8日から15日間の会期で行いました。

臨時会にあたり

浜中 賢司 五間 浩
議長 副議長



新型コロナウイルスの世界的な流行により、市民生活に深刻な影響が生じる中、最前線の現場で日々御尽力をいただいている医療機関及び福祉施設等の関係者の方々や、感染症の拡大防止に御協力をいただいている市民の皆様、市内事業者の皆様に、心より敬意と感謝を申しあげます。

この間さまざまな感染症対応を行っている市に対し、市議会としてもいち早く財政的支援を行う必要があると考え、6月期の期末手当を減額する条例改正を行うため、臨時会を開催しました。

今後とも議員一同、市民の皆様とともに頑張つてまいりますので、御理解・御協力をお願いいたします。

第1回臨時会

5月29日開催の第1回臨時会は、新型コロナウイルス対応を行う市への財政的支援のため、議員の6月期の期末手当を減額する条例改正を可決したほか、10件の議案を可決・承認しました。

本会議の審議から

議員提出議案

議員提出議案1件は、委員会への付託を省略し、原案のとおり可決しました。

可決した条例

■市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

市議会議員の6月期の期末手当を20%減額

新型コロナウイルスの感染拡大による市民の厳しい生活実態と本市財政に及ぼす影響を重く受け止め、市議会として、市と一体となつて財政運営に協力していくため、また、早急な対応の必要性を考慮し、議員の6月期の期末手当について、支給月数を20%減じ、1・86カ月に改定するもの。

市長提出議案

市長提出議案10件は、委員会への付託を省略し、原案のとおり、条例1件を可決、専決処分9件を承認しました。

可決した条例

■市長等の給与に関する条例の一部改正

市長等の6月期の期末手当を20%減額

その他の議案については、下段の「議案の審議結果一覧」をご覧ください。

会派構成の変更に伴い、議席を変更しました。新しい席次表については、11ページをご覧ください。

令和2年(2020年) 第1回臨時会 議案の審議結果一覧		会派の賛否 ※議長を除く						結果
		自民党	公明党	市民ク	共産党	立憲民	諸 派	
議員提出議案 1件		14人*	10人	4人	4人	3人	4人	
条 例 (主な内容)	市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 (市議会議員の2年6月期の期末手当の支給月数の引き下げ)	○	○	○	○	○2不1	○	可決
市長提出議案 10件								
専決 処分 (主な内容)	一般会計補正予算(第1号)の専決処分							承認
	一般会計補正予算(第2号)の専決処分							
	国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)の専決処分							
	給与及び公共料金特別会計補正予算(第1号)の専決処分							
	市税賦課徴収条例の一部改正の専決処分(法改正により、条例で引用する項名を変更)	○	○	○	○	○	○	
	市税賦課徴収条例の一部改正の専決処分(新型コロナウイルス感染症緊急経済対策による法令改正により、徴収猶予の特例の手続きを規定)							
	都市計画税条例の一部改正の専決処分(法改正により、条例で引用する項名を変更)							
	国民健康保険条例の一部改正の専決処分(新型コロナウイルスに感染した被用者に対する傷病手当金の支給に係る事項を規定)							
	国民健康保険条例の一部改正の専決処分(保険税の基礎課税額・介護納付金課税額の限度額及び均等割額の減額対象となる所得基準額の引き上げ)	○	○	○	×	○	○	承認
条 例 (主な内容)	市長等の給与に関する条例の一部改正(市長等の2年6月期の期末手当の支給月数の引き下げ)	○	○	○	○	○2不1	○	可決

<会派名>

○:賛成 ×:反対 不:採決時に不在

自民党:自民党新政会

公明党:八王子市議会公明党

市民ク:市民クラブ

共産党:日本共産党八王子市議会議員団

立憲民:立憲民主・市民の会

諸 派:会派に所属しない議員

第2回定例会

6月8日から開催した第2回定例会では、新型コロナウイルスの感染拡大に対応するための経費等を計上した補正予算を含む、17件の議案が上程され、16件を可決しました。

本会議の審議から

市長提出議案

市長提出議案15件は、いずれも原案のとおり可決しました。このうち、委員会への付託を省略した議案は、次のとおりです。

- 保健所関係手数料条例の一部改正
 - 消防団員等公務災害補償条例の一部改正
 - 固定資産評価審査委員会委員の選任
- 選任を受けた委員の氏名は、5ページの「議案の審議結果一覧」をご覧ください。

議員提出議案

議員提出議案は、意見書2件を審議し1件を可決して、市議会

議長名で政府等に提出しました。

可決した意見書

■性犯罪に関する刑法のさらなる改正を求める意見書

被害者の立場に立った、
早急な見直しを

性犯罪は被害者の人格や尊厳を著しく侵害する犯罪であり、懲役の下限を3年から5年に引き上げる等の法改正が行われたが、抵抗不能ではなかったとして無罪判決が続くなど、有罪となるハードルは極めて高い。

法では、2020年を目途に被害の実情等を勘案し必要な措置を行うとの規定がある。被害者の立場に立ち、同意なき性交等を広く処罰できるよう強制性交等罪の成立要件から暴行・脅迫をなくすなど、さらなる法改正に取り組むことを求めるもの。

委員会の審査から

本会議で付託された市長提出議案12件は、各常任委員会で慎重に審査を行いました。各委員会の主な審査状況などは、次のとおりです。

総務企画委員会

開催日 6月9日

■一般会計補正予算

避難所での感染拡大を防止する備蓄品等を購入

備蓄品等が配備となるが、避難所が学校の体育館の場合、感染拡大防止のために教室等を活用できないか。

教室等を最大限有効に使用するために、学校との調整を進めており、今年の台風シーズンまでにはスペースの確保を図っていきたい。

自主防災組織に配付する衛生用品等を購入

配付した手袋等の衛生用品の使用期限が迫った場合の扱いについて聞きたい。

使用期限が近いものは、地域独自の訓練などで使用してもらうように考えている。

自主防災組織からの意見や要望など、実態を把握しているのか。

全自主防災組織にアンケート調査を実施し、新たに希望する資機材など、意向を確認しながら取り組んでいる。

新型コロナウイルスの影響により困窮する学生等を支援

国の給付金の対象とならない学生を、市独自の給付金の対象とするため、国の要件から広げた点を聞きたい。

奨学金等の支援制度を利用していない学生を対象にする点と、家庭からの支援の額の目安から、学費を除くこととする点である。

臨時学生等雇用促進奨励金の対象となる企業等には、個人事業主や社会福祉法人等も含まれるのか。

学生の雇用枠を広げることが目的のため、対象と考えている。

結果 可決すべきものと決定

都市環境委員会

開催日 6月10日

■地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正

新たに高尾山口駅前地区地区計画を追加

当該地区計画の土地再編促進地区内にある市営住宅は、建て直さないとのことだが、この地区の今後の計画は、居住者もいるため、今後、検討していくことになる。

既に商業地区内への出店要望はあるのか。

商業地区内の施設を企業が購入し、事業化を検討しているというが、それ以外に要望等は把握していない。

結果 可決すべきものと決定



地区計画で商業地区に区分される国道20号沿い（高尾山口駅前近）

厚生委員会

開催日 6月10日

■一般会計補正予算

ひとり親に対し、テレワークによる就労を支援

問 新型コロナウイルスの影響を受け、収入等が減少し、在宅勤務などのテレワークを希望するひとり親家庭の親に対する研修の実施は評価する。自宅の通信環境の整備や、就労につながるまで、支援を行う考えはあるのか。

答 通信機器については、就労後は雇用者が用意することが多いと考えるが、研修中は、本市で貸し出しを行う。また、本市の就業支援専門員が、就労後のフォローも含め、本人が望む仕事への支援を行っていきたいと考えている。



情報通信技術の活用により、自宅にしながら仕事ができるテレワーク

介護予防のための実態把握を行う経費を計上

問 多くの高齢者が自粛生活を送る中、適切な介護予防事業の利用を促すため、介護認定を受けていない後期高齢者に行う調査について、どのように集計・分析するのか。

答 集計は委託事業者と市で行う。また、分析は介護予防の専門職の知見も活用し、介護予防施策にいかせるように分析する考えである。

問 これからの生活様式などに対する考えを聞きたい。

答 新たな日常生活と経済・地域活動の両立は、行政だけではなく、活動の担い手の方々とも一緒に考える必要がある。特に介護や障害者福祉では、まだ見えない課題も想定される。今回の補正予算の事業執行においては、試行錯誤し、一時的ではなく、これからの八王子の地域づくりにつながるよう、目指していきたい。

おたふくかぜワクチンの任意接種の費用を助成

問 多摩26市初の2回の任意接種を今回の補正予算で計上することになった理由は。

答 本市議会から国等へ意見書の提出があったこともあ

り、研究を続けてきたが、国の審議会が1月に、自然感染でおたふくかぜにかかる場合と、予防接種の副反応に大きな差がないとの見解を示した。当然、当初予算には間に合わず、今回の補正予算に計上した。

問 小学校就学前までの対象年齢を引き上げる考えは。

答 日本小児科学会が小学校就学前までの接種を推奨している。また、医薬品メーカーでも生後60カ月までの接種が望ましいとしている。

結果 可決すべきものと決定

■放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正

支援員認定資格研修の実施者に中核市の長を追加

問 本市でも研修を実施できることは、中核市のメリットの一つと考える。この条例改正をどのようにいかすのか。

答 現在、都の研修で本市の児童保育所職員の希望者も受講できており、すぐに本市で研修を実施する必要はないが、今後、児童保育所を拡充する際に人材不足が起らないよう、都からノウハウを学び、準備を整えておきたいと考えている。

結果 可決すべきものと決定

文教経済委員会

開催日 6月9日

■一般会計補正予算

全児童・生徒に一人1台コンピュータ端末を整備

問 端末を使った学習内容は、今後検討することだが、学習内容が決まっている中、端末の購入を急ぐ理由は。

答 当初、5年度までに小・中学校への端末配備を予定していたが、新型コロナウイルスの影響による学校の臨時休業等を受けた国の方針変更により、2年度末までに整備を完了することとした。学年ごとに学ぶ内容は決まっており、個々の特性に応じた学習を図る中で、効果的に端末を活用することにより、学習効果が上がると考えている。



コンピュータ端末を使った授業のようす (第五小学校)

問 学年によって、端末に必要な機能が変わってくると考えるがどうか。

答 予算積算の際は、低学年でも使えるタッチパネルと、高学年・中学生に必須であるキーボードの両機能を有した端末とした。現場の教員の意見も集約して仕様を決定し、機種を選定していきたい。

商店街に対し、にぎわい復活のための経費を補助

問 補助金の申請はどのように行うのか。

答 新型コロナウイルスの感染拡大防止の対策や、再び人を呼び込む方法などを計画等で示してもらい、その事業に対して補助金を出す予定であり、商店街の創意工夫に応える施策にしたいと考えている。

中小企業の新製品等の開発・販路開拓費用を補助

問 新型コロナウイルスの影響により組む事業者にとって、魅力的な補助金と考える。顧客を減らさないための環境整備等も補助対象になるのか。

答 補助の対象は、できるだけ幅広く捉えていきたいと考えており、新たな分野の顧客の開拓につながる経費について

問 は対象としていきたい。
答 事業者には、できるだけ多くの補助金を手にしてもらいたい。既存の販路拡大支援補助金との併用は可能か。

問 既存の補助金を受けた事業者が申請する場合には、既に交付した補助額を差し引いて支給する形で、併用可能としている。

答 経営が厳しい事業者等に市独自で家賃を補助

問 新型コロナウイルスの影響で売り上げが減少した事業者に寄り添って、手続きを簡素化し迅速に対応してもらいたい。制度を作る上で重視した点は。

答 スピード感を重視し、国の家賃補助に先行して独自に制度の準備を行った。迅速な対応には、申請書類の簡素化が必要であり、本人の同意を得た上で納税情報を市が確認し、納税証明書の提出を省くなどの対応を考えている。

問 借主の事業者だけではなく、建物の貸主も家賃収入が減少している場合が考えられるが、支援の考えは。

答 借主に家賃補助を行い、その家賃が支払われることで、貸主への支援につながると考えている。また、家賃収入が減少している貸主もいることは



昭島市民図書館
図書に紫外線を照射して殺菌消毒し、風を当ててほこり等も除去する図書消毒機

認識しており、融資も含めた幅広い対応で支援していきたい。

問 図書館に電子書籍を増やすほか図書消毒機を導入

問 電子化が進む中で、今後の図書館の展開をどのように考えているのか。

答 新型コロナウイルスの影響での休館中、電子書籍サービスは昨年の同時期と比べ非常に多くの利用があった。今後は、利用者が時と場合などに応じて、紙の書籍と電子書籍を選べる図書館を目指していきたい。

問 市民センター図書館への図書消毒機の導入は。

答 今回は中央・生涯学習センター・南大沢・川口図書館に導入予定であり、その他の図書館への導入は、4館の状況を見て考えていきたい。

結果 可決すべきものと決定

令和2年（2020年） 第2回定例会				議案の審議結果一覧			会派の賛否						結果
				付託 委員会	自民党	公明党	市民ク	共産党	立憲民	諸 派			
市長提出議案 15 件				14人※1	10 人	4 人	4 人	3 人	4 人				
人 事	固定資産評価審査委員会委員の選任（本山末夫氏）			一	○	○	○	○	○	○	同意		
2 年度 補正 予算	一般会計補正予算（第3号）			全	○	○	○	○	○	○2×2	可 決		
	借入金管理特別会計補正予算（第1号）			総	○	○	○	○	○	○	可 決		
	給与及び公共料金特別会計補正予算（第2号）												
条 例 (主な内容)	保健所関係手数料条例の一部改正（法改正により、条例で引用する項名を変更）			一	○	○	○	○	○	○	可 決		
	消防団員等公務災害補償条例の一部改正（政令改正により、非常勤消防団員等の補償基礎額を引き上げ）												
	都市計画税条例の一部改正（新型コロナウイルス感染症緊急経済対策による法令改正により、中小企業等の事業用家屋の都市計画税の軽減措置を創設）			総									
	放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正（放課後児童支援員認定資格研修の実施者に中核市の長を追加）			厚									
	国民健康保険条例の一部改正（保険税の計算において、低未利用土地等の譲渡による長期譲渡所得に係る特別控除を創設）			都									
	手数料条例の一部改正（法令改正により、必要となる手数料の設定などを規定）												
	地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正（高尾山口駅前地区の追加・宇津木台地区の規制内容変更）												
	市税賦課徴収条例等の一部改正（新型コロナウイルス感染症緊急経済対策等による法令改正により、個人市民税の住宅ローン控除の特例措置の適用要件の弾力化や、中小企業の事業用家屋の固定資産税の軽減措置の創設などを規定）			総								○	○
契 約	一般廃棄物指定収集袋の取得			都	○	○	○	○	○	○	可 決		
	消防自動車の取得			総	○	○	○	○	○	○	可 決		
その他	市道路線の認定			都	○	○	○	○	○	○	可 決		
議員提出議案 2 件				付託 委員会	自民党	公明党	市民ク	共産党	立憲民	諸 派	結果		
※2 意見書	大学等授業料の減免並びに大学等への支援を求める意見書			一	×	×	×	○	○	○3×1	否 決		
	性犯罪に関する刑法のさらなる改正を求める意見書			一	○	○	○	○	○	○	可 決		

<会派名> 〇：賛成 ×：反対

自民党：自民党新政会 公明党：八王子市議会公明党 市民ク：市民クラブ
共産党：日本共産党八王子市議会議員団 立憲民：立憲民主・市民の会 諸 派：会派に所属しない議員

<付託委員会>

総：総務企画委員会 文：文教経済委員会 厚：厚生委員会 都：都市環境委員会
全：4常任委員会(総・文・厚・都) 一：付託せず

※1 議長を除く
※2 意見書の全文はこちら→



質 問

今定例会での一般質問のようす（一問一答方式）
感染拡大防止のため、議場の入室人数を調整して実施



防 災

避難所の感染症対策は

問 災害時の避難所で新型コロナウイルス等の集団感染が発生すると、避難者は災害と感染症の二重の被害を受けることになる。避難所の感染症対策は欠かせない課題であるが、避難所設置や運用の考えは。

答 新型コロナウイルスの感染拡大を受け、感染症を踏まえた避難所対応方針を策定した。災害時には、避難所への避難者集中を避けるため、指定避難所以外の市施設も開設するとともに、関係機関と連携して密閉・密集・密接の防止や衛生管理、避難者の健康管理を徹底していく。

問 避難所における感染症対策の観点から、パーティションや段ボールベッド等の備蓄



避難所での感染拡大防止の対策が重要

も必要と考えるがどうか。
答 プライバシー確保や性別への配慮の観点から、パーティション等を備蓄してきたが、感染症対策として、テントの追加配備を行うほか、簡易ベッドなどを新たに備蓄していく。

災害時の情報伝達手段は

問 災害時における本市の情報伝達手段について、基本的な考え方を聞きたい。

答 市民に正確かつ迅速に情報を届けることが重要と考えており、これまでは防災行政無線、市ホームページ、防災メール等、情報伝達手段の複線化を進めてきている。

問 災害時に市民が必要な情報を、わかりやすく迅速に得られるよう、新たに災害対策用ホームページを用意してはどうか。

答 わかりやすく迅速に発信することは大変重要と考えているため、市ホームページでの情報発信のあり方を今後、検討していきたい。

問 有効な情報伝達の研究等を行ってみたいが、市民への啓発や情報伝達の観点から、本市の防災に対する考えは。

答 自助、共助、公助の取り組みの強化や災害予防の周知啓発を行うほか、災害時に、

必要な情報を伝達できるよう発信手段の拡充に努めていく。

ふるさと納税

ふるさと納税の取り組みは

問 本市のふるさと納税による返礼品の更新を行い、令和元年度は大幅に実績が伸びている。工夫した点を聞きたい。

答 返礼品を地場産品である織物や、国内外で高い技術が評価された品物を中心に選定し、生産者のこだわりや思いが伝わるよう、情報発信の内容の充実を図った。また、人気返礼品を毎月届ける定期便の新設や、インターネットによるふるさと納税のシステムで、こまめな情報発信を行い、決済方法の充実も図った。

寄附金を

新型コロナウイルスの対策支援へ

問 6月1日に始まった、ふるさと納税による新型コロナウイルス感染症対策支援寄附金の募集について、開始の経緯と内容を聞きたい。

答 市内外から支援目的で寄附したいという声を受けたため、感染拡大防止の観点から、

ふるさと納税のシステムにより寄附の受け入れを開始した。申し込み時に、希望する使い道として、新型コロナウイルスの対策支援を選択可能としている。

問 新型コロナウイルスの対策支援の目的で寄附した市民の思いに、どのように応えていくのか。

答 寄附者の思いを受け止め、迅速に活用できるよう、基金には積み立てず、今年度の事業に充当する。活用した内容については、市ホームページ等で速やかに発信していく。

問 寄附金は、学生の学びの支援にも使ってもらいたい。具体的な使い道は。

答 今年度を実施する医療従事者支援や中小事業者への支援、学生への支援、フードバンク団体の食料購入支援などに活用していく。



新型コロナウイルスの対策支援の寄附金を今年度の事業に活用（市ホームページから）

市政について聞く

6月19日と22日の2日間の日程で、22人の議員が市政について一般質問を行いました。

質問の中から内容の関連したものを取りまとめ、その要旨を掲載しています。

一般

産業振興

コロナ禍に対応した支援を

問 新型コロナウイルスの感染拡大のリスクを減らすため、郊外へ事業所等を分散させる企業に対し、郊外都市として本市が受け皿となり、企業誘致を進めることはできないか。

答 企業立地支援制度により市外からの企業進出を促すとともに、事業用地の確保にも努めている。また、本市に立地を希望する企業に、市内の事業用地や建物の情報提供を行っており、これらがさらに活用されるよう、関係機関と連携し、企業誘致に取り組んでいく。

問 コロナ禍で飲食店は来客が減少したが、今後このような事態となる災害があっても



他県では、乗車したまま飲食店の弁当等を買うドライブスルー販売も

飲食店が販売活路を開いていけるよう、富士森公園等の広い駐車場を開放し、ドライブスルー販売を行うなど、災害時における限定的な食の提供の仕組みづくりを検討する考えは。

答 感染リスクを回避しながら経済活動を続けていくためには、ドライブスルー方式をはじめ、災害時にどのような方法が効果的か、飲食店の声をしっかりと受け止め判断していく。

問 新型コロナウイルスの影響で就職説明会等が全国的に中止されており、学園都市として、就職活動を行う学生への支援が不可欠と考える。インターネットでのオンライン合同就職説明会を実施できないか。

答 感染リスクを回避して、学生が企業を知ることができるオンラインでの説明会等は、有効と考えている。他自治体の取り組み事例も踏まえ、ハローワーク等と連携し、開催方法を検討していきたい。

学校教育

ICTを活用した指導は

問 本市では、ICTを活用したオンラインでの学習指導が可能となる一人1台のコン

ピュータ端末の整備が行われる。オンライン指導は、不登校の子どもの学習指導や心のケアにも活用できると考えるがどうか。

答 不登校の子どもの支援は、学校・家庭・関係機関等が連携し、子どもと社会のつながりを切らない支援を充実することが必要である。オンライン指導は、子どもと学校・社会のつながりを作るきっかけとなる可能性があると考えており、効果等を検証し、活用について研究していく。

問 小・中学校の臨時休業中には、各学校から学習を補うための動画が配信されたが、教員の負担軽減のためにも、動画作成が得意な学生や地域人材を活用する考えは。

答 さまざまな分野の専門性を持つ大学等の学生や、高い技術や知識を持った地域人材



学校の臨時休業中も学びを止めないため、オンラインでの学習指導も可能に

等を活用することは効果的であると認識しており、今後の活用を検討していく。

一人ひとりに寄り添った学びの保障を

問 臨時休業中の子どもたちの家庭環境により、学習の習熟度に差が出ていると考えられる。しっかりと一人ひとりに寄り添い、生活や学力などの足並みを揃えることに重点を置いた、学びの保障が必要と考えるがどうか。

答 6月の学校再開後、学習の習熟度に差が見られる場合は、放課後等に個別対応しており、夏季休業中も個別・分散登校を可能とする対策を行っていく。また、市の学力定着度調査により、学力定着が不十分な子どもには個別対応するなど、学びの保障を推進していく。

問 新型コロナウイルスの感染拡大防止の対策を行いつつ、豊かな教育を一人ひとりの子どもたちに届けるためには、教員の増員による少人数学級を推進することが必要ではないか。

答 少人数学級編成のための教員の増員は、教育の機会均等などの観点から国全体で議論すべきであり、今後も教育長会等を通じ、教員増や少人数学級の推進を要望していく。

本市議会の一般質問は

- 質問内容** 本市の行政全般にかかわる事務の執行状況や将来の方針等への疑問や提案など（議案に関しない質問に限る）
- 質問時間** 答弁を含め、一人当たり60分以内
※今定例会は、新型コロナ対策として30分以内で実施
- 質問方法** ①一括質問方式 ②一問一答方式
③1回目は一括質問方式、2回目以降は一問一答方式の3通りから議員が選択



今定例会での一般質問のようす（一括質問方式）

高齢者

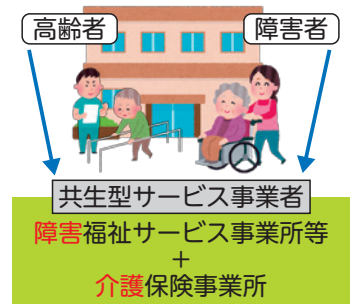
障害者の介護保険への移行時の不安解消を

問 障害福祉サービスでは、介護保険に同様のサービスがある場合、介護保険優先の規定がある。障害福祉サービス利用者に対し、65歳到達時に市から送られる介護保険への移行通知の説明内容が少ないため、これまでと同様のサービスが受けられるのか不安などの声を聞くがどうか。

答 障害福祉サービスの移動支援などは、65歳到達後も継続利用が可能なか、重度訪問介護は、介護保険での利用時間が不足する場合に、同時に制度を利用することも認めている。今後は、介護保険サービスへの移行通知に負担軽減制度等の内容を盛り込み、不安解消を図っていく。

問 介護保険優先原則のため、障害福祉サービスを利用できなくなる問題を受け、30年4月に、障害者が介護保険対象の高齢者となっても同一事業所で支援を受けられる共生型サービスが新設されたが、課題は何か。

答 課題は、サービスを提供できる人材の確保や指定を



障害のある方が高齢になっても使い慣れたサービスを利用できるように

受けた事業所が少ないことと考えている。福祉系事業所の就職セミナーを開催し、人材確保を図るとともに、中核市である本市の事業所の指定権限をいかし、事業所に共生型サービスの提案などを引き続き行っていく。

コロナ禍における

高齢者支援のあり方は

問 新型コロナウイルスで自粛生活が長引き、地域包括ケアシステムの基盤となる互助活動が縮小しているが、今後、この仕組みをどのように機能させていくのか聞きたい。

答 地域包括ケアシステムは、自助、互助、共助、公助の視点で、多様な主体が高齢者を支え合う仕組みである。今回の外出自粛期間では、互助の活動を控える方が多く、高齢者の身体・認知機能の低下が懸念されるため、影響を調査・分析し、適切な支援が受けられる体制を整

備に取り組んでいく。

問 現在、高齢者計画・第8期介護保険事業計画を策定中であるが、計画の土台となる現況が新型コロナウイルスの影響により大きく変わっている。介護事業所に対し、緊急の追加アンケート調査などを行うべきでは。

答 8期計画については、昨年度から各種調査を実施し、既に学識経験者や関係団体の意見を聞きながら策定作業に入っている。新型コロナウイルスの事業所への影響については、既に関係団体などが行っている調査の結果も踏まえ、策定を進めていく。また、高齢者の実態については、今後、調査を実施し、結果を計画に反映する考えである。

健康

新型コロナウイルス第2波に備えて

問 新型コロナウイルス感染予防の視点が重要であることの周知や、集団感染が発生した施設のトイレでウイルスが検出されたことから、トイレも重大な感染経路であることの周知などを改めて行っ

答 口腔内を清潔に保つことは、細菌性肺炎などの感染



中核市である本市は、保健所を市独自に運営し、市民の健康に関する危機管理を

症予防にも効果があると言われている。また、新型コロナウイルスの感染経路は、飛沫感染と接触感染のため、トイレに限らず、多くの人が触れる共用部分は、清潔に保つことが大切である。感染拡大防止に向け、今後も周知を図っていききたい。

問 市民の健康と命を守る責任を果たす立場である市として、新型コロナウイルスの第2波・第3波に備え、保健所体制をどのように考えているか。

答 保健所は、自然災害や感染症の発生時などに、市民の健康に関する危機管理を担っている。この業務を迅速かつ確実に遂行できるよう、庁内での情報共有や、有事には全庁的な応援体制の構築を臨機応変に行うなどの対応が必要と考えているほか、医師会等との連携も今まで以上に強化していく。

一般質問者

(発言順)

6月19日

鈴木 勇次 渡口 禎 若尾 喜美絵 石井 宏和 久保井 博美 美濃部 弥生 岩田 祐樹 富永 純子 木田 彩 森田 真希 西室 真希

6月22日

前田 佳美 星野 直一 八木下 輝一 及川 賢一 荻田 米蔵 若林 広志 村松 翔平 望月 徹 青柳 有希子 川村 奈緒美



←質問者の発言の
題目などはこちら

道路

許可基準の緩和で
まちのにぎわいを

問 国は、新型コロナウイルスの影響を受ける飲食店支援の緊急措置として、テイクアウトやテラス営業のための路上利用の占用許可基準の緩和を発表した。

答 国は、新型コロナウイルスの影響を受ける飲食店支援の緊急措置として、テイクアウトやテラス営業のための路上利用の占用許可基準の緩和を発表した。基準緩和を受け、どのように対応するのか聞きたい。

答 緩和の許可要件には、道路の構造や交通に著しい支障を及ぼさない場所と規定されているため、市道では西放射線ユーロードや南大沢駅前の通りが該当すると考えている。既に西放射線ユーロードの一部の商店街から、路上利用の届出を受け、椅子やテーブルなどのテラス席を路上に設置し、運用を開始している。



路上にテラス席を設けている西放射線ユーロード（横山町公園付近）

問 緩和は11月末までとのことだが、地域経済を活性化し、中心市街地のにぎわい創出のためにも、緩和期間終了後も本市独自で取り組めないか。

答 中心市街地のにぎわい創出には、有効な手段であり、期間終了後も商店街等からの要望があれば、警察や消防など関係機関と積極的に調整を図り、緩和に取り組んでいく。

問 交通管理者である警視庁の見解では、南大沢駅近くの円形の輪舞歩道橋の下へ、横断歩道の設置は困難とのことだが、市民要望もあることから、設置に向けて調整できないか。

横断歩道を

答 現在、警視庁管内の自治体に対し、立体横断施設の下への横断歩道の設置や、設置経緯等の調査を行う準備を進めている。今後、調査結果を踏まえ、改めて交通管理者に横断歩道の設置を確認していく。

ごみ減量

ごみ減量の取り組みは

問 本市は、人口50万人以上の自治体の中で、一人当た

りのごみ排出量の少なさで2年連続の全国第1位、リサイクル率は全国第3位という素晴らしい成績を取めた。この成果の理由を聞きたい。

答 市民や事業者に対し、清掃指導員が、現場できめ細やかな啓発等を行い、ごみの減量や資源化へと結実したものであり、市民や事業者のごみ問題への意識向上が成果となったものと考えている。

問 本市が一步先の循環型都市へ向かうために、今後、必要となる取り組みは。

答 限りある資源を効率的に循環させ、環境負荷が低減される社会を構築するため、ごみの減量や資源化に向けた市民や事業者の行動が、さらに進展するよう、市民との協働により、新たな資源化事業の検討や、廃棄物処理の動向を踏まえた施設整備の研究など、循環型都市の実現に向け、取り組んでいく。



生ごみ減量啓発冊子や小学4年生向けの副読本で、ごみ減量を啓発

電子自治体

行政全体のデジタル化は

問 行政手続きのオンライン申請などのデジタル化は、市民サービスの向上や作業の効率化、コスト削減につながると考えるがどうか。

答 本市は情報化計画で、マイナンバーカードの活用や電子申請の拡充等を掲げ、デジタル化を進めている。今後も国や都の動向を注視し、市民サービスの提供方法の刷新や、職員の働き方改革などの社会的課題の解決につながるデジタル化を計画的に進めていく。

問 コロナ禍後のデジタル化に向けた展望を聞きたい。

答 新型コロナウイルス感染拡大による今後の新しい生活様式を見据えた行政の変革の重要性や必要性は十分に認識している。高度化・巧妙化するサイバー攻撃※などへの対策を図りつつ、デジタル技術とデータ活用により、柔軟な発想で行政全体のデジタル化を推進していく。

※サイバー攻撃はパソコンなどに対し、ネットワークを通じてデータの抜き取りや改ざん、システムの破壊などを行うこと。

臨時会・定例会以外の

議会活動レポート

第1回臨時会・第2回定例会以外の4月10日から7月10日までの各委員会の活動について、お知らせします。

委員会名	実施日	内容	案件・報告事項
議会運営委員会	5月18日	会議	臨時会の招集請求について など
	5月28日		令和2年(2020年)第1回市議会臨時会の運営について
	6月3日		令和2年(2020年)第2回市議会定例会の運営について
総務企画委員会	5月26日	会議	新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算(備蓄品マスクの補充/一般会計財政調整基金/給与費及び公共料金) など
文教経済委員会	5月26日	会議	新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算(市内事業者の相談対応体制強化)
厚生委員会	5月27日	会議	新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算(地域医療体制整備/感染症対策/母子保健/特別定額給付金の支給など)
都市づくり・ニュータウン対策特別委員会	7月7日	会議	空き家対策に関する取り組み など
交通対策特別委員会	7月8日	会議	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う市内公共交通等の現状 など
復興支援・防災・危機管理対策特別委員会	7月9日	会議	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う本市の危機管理体制等
次世代支援・高齢社会対策特別委員会	7月10日	会議	「学生の生活実態に関するアンケート」の調査結果 など

市議会トピックス

◇議会改革を推進する会議
議会報告会のあり方をはじめ、議会改革に関する取り組みについて検討します。

機能強化のため、委員会活動のさらなる活性化に向けた検討を行います。

◇特別委員会設置基準及び所管事務調査ガイドライン
検討会議

新たに二つの会議を設置
議会基本条例の目的達成状況の検証により、抽出された課題について検討する場として、新たに二つの会議を設置しました。

新たに二つの会議を設置

契約事務の研修を実施

市議会では、議員の法令順守の意識を高めるため、7月13日に、本市における契約事務についての研修を実施しました。財務所管職員による講義を通じ、契約事務の現状と課題について学びました。



事例を交えた講義で、契約における法令順守の重要性を再確認

■詳しくは会議録で
市議会では、本会議の発言などを掲載した「会議録」を作成

■会議の様子はホームページで
本会議等の様子は、市議会ホームページで生中継しています。また、録画中継は会議終了後、おおむね7日後から配信します。

しています。会議録は、市役所の議会図書室などのほか、市議会ホームページでも閲覧できますので、ご利用ください。
なお、2年第2回定例会の本会議の会議録は8月末までに完成する予定です。

会議録はこちら↓



市議会からのお知らせ

本会議場の席次表

5月29日開催の第1回臨時会で、議席を変更しましたので、お知らせします。

市長・副市長・部長席				議長席 演壇等		教育長・部長席													
日本共産党八王子市議会議員団						(4階)													
10 木田 彩		9 望月 翔平		8 若林 修		7 富永 純子		6 久保井 博美		5 日下部 広志		4 浜中 賢司		3 森屋 昌彦		2 岸田 功典		1 西室 真希	
20 前田 佳子		19 石井 宏和		18 森 喜彦		17 星野 直美		16 美濃部 弥生		15 西本 和也		14 西山 賢		13 岩田 祐樹		12 川村 奈緒美		11 小林 秀司	
諸 派				立憲民主・ 市民の会		市民クラブ		八王子市議会公明党				自民党新政会							
30 及川 賢一		29 青柳 有希子		28 安藤 修三		27 伊藤 忠之		26 五間 浩		25 中島 正寿		24 鈴木 基司		23 吉本 孝良		22 八木下 輝一		21 梶原 幸子	
40 若尾 喜美絵		39 鈴木 勇次		38 小林 裕恵		37 相澤 耕太		36 荻田 米蔵		35 村松 徹		34 渡口 禎		33 馬場 貴大		32 福安 徹		31 鈴木 玲央	
傍 聴 席 (5階)																			
※表内の数字は議席番号																			

※表内の数字は議席番号

新型コロナウイルス感染症への市議会の対応

市議会における感染拡大防止と市の新型コロナウイルスへの対応に配慮し、第1回臨時会と第2回定例会において、主に次のような対応を行いました。

感染リスクの軽減



質疑等の合間に議会事務局職員が演壇を消毒

- ◇議員や市の出席者がマスクを着用
- ◇本会議では、採決時以外、出席議員の人数を調整し、議場にいない議員は別の場所で会議を視聴
- ◇市の出席者は最小限とし、議題により市の説明員を入れ替え
- ◇委員会では、1席ずつ間を空けて着席
- ◇傍聴自粛を呼び掛け、インターネット中継を案内
- ◇傍聴希望者にはマスクの着用と受付時の体調確認・検温の実施のほか、傍聴席の席数を制限
- ◇演壇を適宜、消毒

会議日程等

- ◇新型コロナ対策などの議案審議を優先するため、一般質問と日程を入れ替えて実施
- ◇市の新型コロナへの対応に配慮し、通常4日間の一般質問の質問時間等の調整を行い、2日間に短縮したほか、委員会は議案審査のみとし、会議時間を短縮

その他の対応

- ◇第1回臨時会において、議員提出議案により、議員の2年6月期の期末手当の2割減額を提案
- ◇第2回定例会前の議場コンサートを中止



議案の採決時以外は、40人の議員の出席者を調整し、議場が密にならないような対応も

本会議前に心温まる演奏をお楽しみください!

次回の 議場コンサートは

日時：9月4日(金)の本会議前
午前9時30分～9時50分
受付：市役所3階 議事課
(午前9時から受付開始)



コンサートの「コマ

6月に予定していた議場コンサートは、新型コロナウイルスの感染拡大防止の一環として、実施しませんでした。

今後も状況により、開催を見合わせる場合がありますので、最新の情報は市議会ホームページでご確認ください。

表紙写真を募集

あなたの力作が27万世帯に!

市民に親しまれる市議会だよりを目指し、「ひびき」の表紙を飾る写真を募集しています。採用者には、議長からの感謝状を贈ります。

◎募集内容

秋・初冬をイメージし、市内で撮影した行事・風景・まちなみ・自然など、第3回定例会号(11月15日発行予定)の表紙にふさわしい写真

◎募集期間

8月1日～10月14日

ホームページはこちら⇒
問い合わせ：庶務調査課



次回の定例会の主な予定

日	月	火	水	木	金	土
					8/28 招集告示日	29
					令和2年(2020年) 第3回定例会 会期：9/4～10/12	
30	31	9/1 議会運営⑤	2	3	4 開会日 議会運営⑤ 本会議(ネット) (一般質問)	5
6	7	8	9	10 議会運営⑤ 本会議(ネット) 決算特(ネット)	11 総務企画⑤ 文教経済⑤	12
		← 本会議(一般質問) (ネット) →				
13	14 厚生⑤ 都市環境⑤	15	16	17 議会運営⑤	18	19
20	21 敬老の日	22 秋分の日	23	24 本会議 (委員会 審査報告等) (ネット)	25 本会議 決算 代表質疑等 (ネット)	26
27	28 決算特 (総括質疑) (ネット)	29 総務企画⑤ 文教経済⑤	30 厚生⑤ 都市環境⑤	10/1	2	3
4	5	6	7 決算特(ネット) 議会運営⑤	8	9	10
11	12 最終日 本会議 (決算採決等) (ネット)	⑤：委員会 決算特：決算審査特別委員会 ⑥： // 分科会 (ネット)：市議会ホームページで中継				

※第3回定例会から決算審査特別委員会(分科会を除く)のインターネット中継を市議会ホームページで行います。

- 閉会中の議会日程については、市議会ホームページをご覧ください。
- 問い合わせ：議事課

ご感想をお聞かせください

「ひびき」の掲載内容について、ご感想やご意見をお聞かせください。皆さまからいただいた声は、今後の紙面の改善に役立てていきます。

市議会ホームページでは、アンケートも実施しています。

アンケートはこちら⇒
問い合わせ：庶務調査課



省エネルギー対策を実施

市議会では、9月30日まで、夏季の省エネルギー対策として、原則、会議では、議員や職員がネクタイを着用しないこととしています。市民の皆さまのご理解をお願いします。

義援金を送金「令和2年7月豪雨」

7月の豪雨災害に対し、全議員で組織する市議会議員団(福安徹団長)は、被災された方への支援のため、7月21日に義援金20万円を被災地の義援金口座に送金しました。

※「傍聴者からの声」は、定例会の傍聴自粛をお願いしているため休止しました。